

授業科目名		必修の区分	単位数	開 講 年 次	
科学と宗教		選択	2	1年 前期	
講 師 名	所 属	オフィスアワー・場所		連 絡 先	
岡田真美子	環境人間学部	新在家 E303 研要予約		okada-hisyo@shse.u-hyogo.ac.jp	
講義目的	理系学生ための宗教入門。客観科学を専攻する学生の宗教的感性を磨き、日本的な哲学的視点をうることを目指す				
講義内容 授業計画	オリジナルの宗教入門講義の後、生命科学、物質科学、工学の視点を射程に入れつつ宗教的感性への入門講義をおこなう。				
	内 容				
	1	4.14	プロローグ:ワークショップ「ホームチャペルのある日本」		
	2	4.21	単数形の神様とグローバリズム		
	3	4.28	単数形の神様入門ーイスラームの世界		
	4	5.12	複数形のカミサマ入門ーヒンドゥーの世界		
	5	5.19	複数形のカミサマ入門ー日本の神々		
	6	5.26	仏と菩薩ー覚りの世界		
	7	6.02	修験道と山師ー金属の宗教歴史学		
	8	6.09	インターネットはインドラネットーICTと仏教		
	9	6.16	宗教的結社のはたらきー健康寿命と社会的紐帯		
	10	6.23	弁天様と水循環		
	11	6.30	業思想と循環するいのち		
	12	7.07	宇宙という生命体		
	13	7.14	モノのいのち論		
	14		レポート		
テキスト 参考文献	教科書は使わない。				
成績評価 の基準	レポートによって評価する。講義への参加状況も考慮する。				
履修上の 注意 履修要件	毎時間コミュニケーションカードを配布回収し、次回返却する。このカードとレジュメはきちんとファイルしてゆくこと。				
備 考	質問届けその他はメールで提出すること。件名：2008 科学と宗教（学籍番号） あて先は okada-hisyo@shse.u-hyogo.ac.jp				

レポートに関する注意

分量 A4用紙3枚（図・グラフを含む）1枚 40字×40行 [フェイスシートをつける]
 内容 講義のトピックの内ひとつを選び、①初めて知ったこと、②インパクトを受けたこと、人に話したいと思ったこと、③更に深く知りたいと思い調べたこと、今後の課題だと思ったこと④その他）をコミュニケーションカードよりやや詳しく述べる。
 特に中心となるのは③の部分をも自分で調べてまとめたところと考察。

〆 切日 7月26日(金)15.30 提出先 5号館事務室